

# 2021（令和3）年度 砂防学会信越支部 総会 議案書

日時 令和3年5月28日（金）15:00～  
会場 信州大学農学部およびオンライン  
新型コロナウイルス感染症対策のため書面表決にて実施

## 次 第

1. 開会
  2. 砂防学会信越支部 支部長 挨拶
  3. 議長選出
  4. 議事  
第1号議案 役員の変更等に関する件  
第2号議案 令和2(2020)年度 事業報告（案）に関する件（添付資料1）  
第3号議案 令和3(2021)年度 事業計画（案）に関する件
  5. 報告事項
  6. 書面表決書の集計及び結果報告
  7. 閉会
-

	役職	氏名	所属	役職	
	1	支部長	平松 晋也	信州大学農学部 農学生命科学科	教授
	2	副支部長	権田 豊	新潟大学農学部 農学科	教授
**	3	副支部長	林 孝標	長野県建設部 砂防課	参事・砂防課長
***	4	副支部長	古谷 元	富山県立大学工学部 環境・社会基盤工学科	教授
	5	監事	野村 康裕	富山県土木部 砂防課	参事・砂防課長
	6	監事	小野 和行	日本綜合建設株式会社	技術顧問 飯田営業所長
**	7	運営委員	宮島 邦康	国土交通省北陸地方整備局 河川部	建設専門官
	8	運営委員	堀 智幸	国土交通省中部地方整備局 河川部河川計画課	課長補佐
	9	運営委員	野呂 智之	国土交通省北陸地方整備局 立山砂防事務所	所長
**	10	運営委員	森田 耕司	国土交通省北陸地方整備局 松本砂防事務所	所長
	11	運営委員	鈴木 啓介	国土交通省北陸地方整備局 湯沢砂防事務所	所長
**	12	運営委員	近藤 勝俊	国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	所長
	13	運営委員	竹下 哲也	国土交通省北陸地方整備局 黒部河川事務所	所長
**	14	運営委員	佐藤 保之	国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所	所長
	15	運営委員	浜浦 武昭	農林水産省 林野庁 関東森林管理局 計画保全部 治山課	課長
	16	運営委員	中澤 敏雄	農林水産省 林野庁 中部森林管理局 計画保全部 治山課	課長
	17	運営委員	判田 乾一	国立研究開発法人 土木研究所 雪崩・地すべり研究センター	センター長
**	18	運営委員	吉元 研司	石川県土木部 砂防課	課長
**	19	運営委員	深田 健	新潟県土木部 砂防課	参事・砂防課長
	20	運営委員	細川 容宏	長野県飯田建設事務所	所長
	21	運営委員	本白 茂	朝日航洋株式会社 東京空情支社	理事
*	22	運営委員	澤 陽之	アジア航測株式会社 国土保全コンサルタント事業部 事業推進室	室長
	23	運営委員	北原 哲郎	応用地質株式会社 流域・砂防事業部	技術長
	24	運営委員	上原 信司	株式会社キタック	常務取締役・販促管理部門副統括
	25	運営委員	神野 忠広	共和コンクリート工業株式会社	常務取締役
	26	運営委員	鈴木 和弘	株式会社興和	取締役技術部長
***	27	運営委員	高島 誠	国土防災技術株式会社 静岡支店	支店長
	28	運営委員	山田 泰弘	国土防災技術株式会社 長野支店	支店長
	29	運営委員	川田 孝信	ダイチ株式会社	専務取締役
*	30	運営委員	清野 耕史	大日本コンサルタント株式会社 関東支社 国土保全技術部	副部長
	31	運営委員	飯沼 達夫	日本工営株式会社 営業戦略室	室長
***	32	運営委員	三池 力	日本工営株式会社 北陸事務所	所長
	33	運営委員	高橋 裕史	一般社団法人 北陸地域づくり協会 長野支所・松本支所	支所長
*	34	運営委員	長井 義樹	応用地質株式会社	理事・技師長
*	35	運営委員	宮田 秀介	京都大学防災研究所 流域災害研究センター 流域圏観測領域	准教授
	36	運営委員	福山 泰治郎	信州大学農学部 農学生命科学科	助教

\*所属等変更, \*\*異動にともなう交代, \*\*\*新規委嘱

## 第 2 号議案

### 令和 2(2020)年度 事業報告 (案)

#### 1. 支部総会および講演会の開催

##### 支部総会

新型コロナウイルスの影響により、支部総会をメール審議とした。4月27日(月)に審議事項を会員にメール配信し、4月27日(月)～5月1日(金)を審議期間として審議を依頼し、異議なく承認された。講演会については中止した。

##### 審議事項

1. 役員の変更等
2. R1 年度 事業報告 (案)
3. R2 年度 事業計画 (案)

#### 2. 2020(令和2)年度砂防急傾斜管理技術者試験(一次試験)の運営補助

2020年4月22日に開催された砂防学会技術推進機構令和2年度第1回企画・運営委員会で、2020(令和2)年度の砂防・急傾斜管理技術者試験を中止することが決定されたことを受け、信越支部会場でも中止することとなった。

#### 3. 現地見学会・検討会

新型コロナウイルスの影響により、現地見学会・検討会は実施しなかった。

#### 4. 砂防就職説明会の開催

日時 2021(令和3)年1月28日16:30-18:30

会場 富山県立大学およびリモート

参加 13名(web参加9, 会場参加4) 富山県立大学・新潟大学・信州大学

幹事 古谷 元(富山県立大学)

講師 片山 一茂 様(国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 計画係長)

山村 浩史 様(富山県 砂防課 技師)

松田 悟 様(日本工営株式会社 北陸事務所 課長補佐)

概要 講師自身の経歴や砂防分野に関心をもったきっかけ、現在のトピックや課題、取り組んでいる業務、就職に向けて大切なこと等について講演いただいた。参加学生からは、国土強靱化にどう取り組むか、研究機関に行けるか・どう決まるのか、全国転勤についての気持ち、現場で困ったこと、試験対策(いつから、どのように、面接対応)等について質問があり、各講師から経験を踏まえて回答いただいた。

従前より信越支部は、管内面積が広域かつ各大学の講義スケジュールの調整が難しいために、就職説明会への参加人数が多くない状況であった。今回は、新型コロナ禍の関係により Web で国交省・新潟大学・信州大学につないで説明会を実施した。そのため、各大学からの学生参加が可能になり、参加人数が増加した結果になった。これは今後の説明会実施方法に関して参考すべき点と思われる。なお、説明会後の意見交換会が実施できなかつたのが残念であった。

5. 大規模災害発生時における相互協力に関する協定 (添付資料1)

2021年3月30日、国土交通省北陸地方整備局と公益社団法人砂防学会信越支部との間で、「大規模災害発生時における相互協力に関する協定」を締結した。

6. 2020(令和2)年度 砂防学会信越支部 運営委員会の開催

2021年4月27日(火)にオンラインで開催した。出席26名(うち委任状4名)で委員会は成立した。2021(令和3)年度総会に付議する議題について審議し、異議なく承認された。「砂防講習会」については、九州北部豪雨災害の対応等をテーマとして講演会を開催することとなった。

2020(令和2)年度支出

日付	費目	金額	備考
2020/4/27	会場費(総会)	0	会場での開催を取りやめ、メール審議に変更となったため。
2020/6/28	会場費(砂防・急傾斜管理技術者一次試験)	0	試験の開催が中止となったため。
2021/1/28	会場費(砂防就職説明会)	0	富山県立大学会場およびリモートで開催したため、会場費の支出なし。
2021/4/27	会場費(運営委員会)	0	会場での開催を取りやめ、Web開催に変更となったため。
計		0	

註1: 砂防学会本部事務局にその都度費用を請求しているため「収入」の項を設けていない。

以上

## 大規模災害発生時における相互協力に関する協定

大規模災害発生時における相互協力に関し、国土交通省北陸地方整備局長（以下「整備局長」という。）は、公益社団法人砂防学会信越支部長（以下「学会支部長」という。）と次のとおり協定する。

## （目的）

第1条 この協定は、地震・大雨等の異常な自然現象、予測できない災害の発生により、整備局長が管理する又は工事中の施設（以下、「所管施設」という。）が被災した時で、所管施設の被害状況が複雑若しくは大規模で高度な専門性が必要な場合等の調査に関する相互協力の方法を定め、もって、被害の拡大の防止、被害施設の早期復旧及び防災技術の向上に期することを目的とする。

## （調査の実施範囲）

第2条 調査の実施範囲は、所管施設における災害発生箇所とする。

## （協力の内容）

第3条 整備局長又は整備局長の所掌する事務所及び管理所長（以下「事務所長等」という。）は、所管施設に災害が発生し必要と認めるときは、学会支部長に調査の実施を要請することができるものとする。

2 学会支部長は、前項に定める要請があったときは、学術的領域の専門調査が必要かどうかを検討し、調査の実施の可否を整備局長に回答するとともに、調査の実施が可能なときは、速やかに調査団を結成して被災状況を調査し、その結果を整備局長又は事務所長等へ直接報告するものとする。

3 学会支部長は、第1項に定める要請があったときに、その調査内容の専門性から他の団体による調査が必要であると判断した場合は、その団体を整備局長に紹介するものとする。

4 学会支部長は、第2条の範囲において災害が発生し、自らが被災状況を調査する必要があると認めるときは、整備局長に被災状況の調査に関する協力を要請することができるものとする。

5 整備局長は、前項に定める要請があったときは、その要請内容を検討したうえで速やかに協力の可否を回答するものとする。

## （連絡体制）

第4条 整備局長及び学会支部長は、緊急連絡先名簿を作成し、相互に提出し確認するものとする。また、その内容に変更が生じた場合も同様とする。

2 整備局長は、事務所長等に前項に基づく連絡体制を通知しておくものとする。

## （費用の負担）

第5条 第3条第1項に基づき学会支部長が実施する調査において、調査費用が伴う場合には、整備局長又は事務所長等は、学会支部長に対してその費用を支払うものとする。

なお、第3条第3項に基づき学会支部長が紹介した団体に整備局長が調査を依頼した場合において、調査費用が伴う場合には、整備局長は、当該団体に対してその費用を支払うものとする。

2 第3条第4項に基づき学会支部長が実施する調査の費用は、学会支部長の負担とする。

(有効期限)

第6条 この協定の期間は、協定を締結した日から令和4年3月31日までの期間とする。

ただし期間満了の1月前までに、整備局長及び学会支部長のどちらからも何ら申し出のないときは、引き続き同一条件をもって更に1年間継続するものとし、当該継続期間が満了したときも同様とする。

(実施範囲の特例)

第7条 学会支部長は、整備局長又は事務所長等が特に必要として、第2条に規定する範囲以外の調査を要請した場合は、学会支部長は可能な限りこれに応じるものとする。

(第三者に対する損害の処置)

第8条 調査の実施に伴い整備局長、事務所長等又は学会支部長の責に帰さない理由により、第三者に損害を及ぼした場合には、学会支部長は、その事実の発生後速やかにその状況を書面により、整備局長又は事務所長等に報告するものとする。

2 前項の損害に対する処置については、整備局長又は事務所長等と学会支部長が協議して定めるものとする。

(成果の公表)

第9条 成果を公表する場合には、整備局長及び学会支部長又は調査団が双方の意思を確認した上で行うものとする。

(その他)

第10条 この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、その都度、整備局長及び学会支部長が協議してこれを定めるものとする。

この協定の証として、本書2通を作成し、整備局長及び学会支部長が各自その1通を保有するものとする。

令和 3 年 3 月 30 日

国土交通省北陸地方整備局長

岡村次郎

公益社団法人 砂防学会信越支部長

平松晋也

# 監事監査報告書

(公社) 砂防学会信越支部

支部長 平松 晋也 殿

2021年 5月 20日

(公社) 砂防学会信越支部

監事 小野和行

(公社) 砂防学会信越支部 運営規程 第3章第8条(3)に基づき、支部会計および事業実施に関する報告を監査しましたので、以下の通り報告します。

## 1. 監査方法

運営委員から2020(令和2)年度に(公社)砂防学会信越支部で実施した事業の報告を聴取し、さらに根拠書類を確認することにより、監査を実施しました。

## 2. 監査の結果

(公社)砂防学会信越支部の会計および事業の実施は適切に行われたものと認めます。

## 監事監査報告書

(公社) 砂防学会信越支部  
支部長 平松 晋也 殿

2021年 5月 19日

(公社) 砂防学会信越支部

監事

野村康裕

(公社) 砂防学会信越支部 運営規程 第3章第8条(3)に基づき、支部会計および事業実施に関する報告を監査しましたので、以下の通り報告します。

### 1. 監査方法

運営委員から2020(令和2)年度に(公社)砂防学会信越支部で実施した事業の報告を聴取し、さらに根拠書類を確認することにより、監査を実施しました。

### 2. 監査の結果

(公社)砂防学会信越支部の会計および事業の実施は適切に行われたものと認めます。



## 第3号議案

### 令和3（2021）年度事業計画（案）

#### I. 令和3年度 事業計画

##### 5月28日（金）支部総会・講演会の開催

新型コロナウイルスの状況を勘案し、オンラインで総会を開催し、採決は書面決議によって行う。講演会については中止する。

##### 8月29日（日）2021（令和3）年度砂防・急傾斜管理技術者（一次試験）の運営補助

受付開始：10時20分、試験：11時～16時40分

会場：長野市生涯学習センター大学習室1（長野市鶴賀1271-3）

当日の人員配置：調整中

新型コロナウイルスへの対応：広目の会場を手配し、三密を回避する方針としている。長野市内でも感染が確認され、状況が日々変化している状況にあるので、砂防学会（試験委員会運営小委員会）と連絡を取りながら、学会の方針に従って対応する。

##### 9月～10月 現地見学会・検討会の開催（日本地すべり学会中部支部と共催）

##### 10月～11月頃 砂防講習会「九州北部豪雨災害の対応等について」（仮）

##### 12月～1月頃 砂防就職説明会の開催

2021年度は新潟大学を幹事校として実施する予定である。多くの学生が参加できるように、参加大学と砂防学会事業部会との間で早めに説明会のスケジュールを調整するとともに、遠隔地からも参加しやすいように、オンライン開催も検討する。

##### 令和3年4月頃 支部運営委員会の開催

必要に応じて

- ・土砂災害発生時（随時）土砂災害緊急現地調査 を実施する。

## Ⅱ. 令和3年度 予算

### 収入

砂防学会本部からの助成金 31万5千円

### 支出

会議室の借り上げ代 5万円

試験会場の会場費 1万5千円

現地検討会のバス代 10万円

謝金および旅費 10万円

その他 5万円

合計 31万5千円